

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和5年度第1回理事会議事録

日時：令和5年4月19日（水）19時00分～21時20分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：末永

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）6名

浄土、府川、近藤、堀口、高橋監事、佐野監事

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）7名

原田、杉岡、竹澤、三橋、星野、岩瀬、末永

（職場から参加）12名

中村：勤務先 東京都練馬区高野台 3-1-10 順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床検査科

山方：勤務先 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学病院 臨床検査科

平木：勤務先 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

加藤：勤務先 東京都多摩市永山 1-7-1 日本医科大学多摩永山病院 中央検査室

浅野：勤務先 東京都足立区江北 4-33-1 東京女子医科大学附属足立医療センター 検査科

畑田：勤務先 東京都渋谷区神宮前 4-3-6 伊藤病院 診療技術部 臨床検査室

市川：勤務先 東京都西新宿 6-7-1 東京医科大学病院 輸血部

神田：勤務先 東京都八王子市館町 1163 番地 東京医科大学八王子医療センター 中央検査部

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6階 江戸川区医師会医療検査センター 総務課

飛知和：勤務先 東京都世田谷区瀬田 4-8-1 日産厚生会 玉川病院 臨床検査科

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町 1-48 税理士法人 MYユニット

計 25 名

欠席：米山、相馬

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

## 1. 議事録

- ・令和5年度第11回理事会議事録が承認された。
- ・令和5年度第10回理事会議事録が再承認された。
- ・2023年度第1回執行理事会議事録が承認された。

## 2. 報告事項

### 1) 学術部

#### (1) 学術部会

- ・3月20日開催の令和4年度第10回学術部会報告がなされた。
- ・2024年度学会長推薦委員会委員に基本班長と中島班長が選出された。
- ・3月4日に行われた第7回輸血検査研究班研修会において、申込者が急遽参加できなくなり同じ施設の技師が代理参加したが、代理参加者が都臨技会員ではなかった。今回の募集対象は都臨技会員のみであったが、代理参加者が生涯教育点数付与を希望する場合、非会員参加として1000円徴収し付与することとした。
- ・2月28日に行われた第20回生理検査研修会の参加者で1名他者からURLを教えてもらい参加した者がいた。前回同様この受講者には生涯教育点数の付与は行わず、URLを教えた申込者は厳重注意とした。
- ・研修会を申し込まずに他者のURL情報で参加するものや類似したケースが散見される。再度HP等で注意喚起することを検討する。
- ・免疫血清検査研究班幹事1名が転勤により東支部から北支部へ移動になるため、それぞれの支部長に報告すること。支部移動を希望しない場合は支部変更届を提出して理事会での承認を受けること。
- ・新しいパソコンを11研究班全てに配布した。
- ・事業報告書作成にあたり各研究班で参加人数の相違があった。これに関して研修会報告書を提出していない研究班があったため研修会実施後1週間から10日以内に提出するよう依頼した。また、研修会報告書と事業報告書に記載する会員、非会員の区別が曖昧であるため、班長が使いやすいフォーマットに報告書を整備し、HPに格納することを検討している。
- ・6月21日に行われる輸血検査研修会の講師の兼業審査申請システムについて名倉班長より質問があった。既に原田会長押印済み

の講師依頼状が発行されているため、入力の名倉班長に一任することとした。今後、同様の依頼があり講師依頼状が発行されている場合は班長に一任することとした。

- ・今年度から初級研修会以外の研修会のオンデマンド配信を行うにあたり、講師依頼状をオンデマンド配信の可否や配信期間など講師の希望が反映できるフォーマットに変更して使用する予定である。
- ・日臨技の助成金申請について支部の使用予定がないため、学術部で20事業全て割り振ることとなった。
- ・2月8日開催の公衆衛生検査研究班研修会の講師が所属する認知症予防学会会報記事の紹介があった。
- ・微生物検査研究班幹事1名と臨床検査情報システム研究班幹事1名の審議依頼があった。

## (2) 編集委員会

- ・6月号会誌発行に向けて準備を行っている。
- ・次回のシリーズは3回に分けて教育機関の方にタスク・シフト/シェアが開始されてからの実習、教育に関する執筆を依頼する予定である。2023年10月号は昭和医療技術専門学校に山藤先生に執筆依頼をしている。
- ・初級テキストの表紙が日本廣業社より3案提示され、編集委員会で投票し決定した。
- ・日本廣業社の契約書の件は深山先生にリーガルチェックをしていただいている最中で出来上がっていない。来月以降進捗を報告する。

## (3) 精度管理調査委員会

- ・2022年度第7回精度管理調査委員会の報告がなされた。
- ・3月は委員会開催がなく、4月24日に第1回精度管理調査委員会を開催予定である。
- ・2022年度の精度管理調査報告会の参加者は86名であった。2021年度の136名から50名ほど減少した。事前登録制やパスワードを自身で登録する形式となったことが一因ではないかと考える。今後報告会をWebで行う際の検討材料とする。

## (4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2023年3月分の報告がなされた。公益事業その他について都民公開講座69名、2022年度精度管理調査報告会に86名の登録があった。学術研究班研修会3回開催延べ191名の登録があった。初級研修会は開催がなかった。自己申告会場研修は過去月分として8件延べ118名、3月分として4件延べ18名の登録があった。

## 2) 学会運営部

### (1) 第18回東京都医学検査学会

- ・アトラス社より見積もりが届き、例年通り半額を先に支払うこととなった。
- ・協賛募集の趣意書をHPに掲載した。学会長よりほぼ規定数の応募があり企業が決定したと報告があった。
- ・4月26日に学会企画委員会を開催し、アトラス社との契約について検討し締結する予定である。
- ・学会長の電子印影の作成を依頼したい。事務所にある印鑑をそのまま電子印影にする形式に進めたい。事務局と相談しながら進める。中村副会長から学会長名ではなく学会長という形式で作成し、毎年使用できるようにと意見があった。

### (2) 学会長推薦委員会

- ・第19回学会長推薦委員会の委員が決定し、メールにて委員の紹介、委員長への推薦、候補者の推薦を依頼している。最終的にWeb会議を開催し、候補者を決定する。

## 3) 支部運営

### (1) 都臨技オリエンテーション

- ・5月9日開催の都臨技オリエンテーションのプログラム案が提示された。内容は「各部局の紹介」「入会案内」「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について」を予定している。司会進行は未定だが支部長の中で調整する。受付は紙ベースで行い、パソコンは使用しない予定である。北支部の桜庭技師が学術の旧PCとリーダーを持っているので必要であれば使用可能である。受付は支部幹事から数名手伝いを依頼する。

### (2) タスク・シフト/シェア講習会

- ・4月16日開催の講習会は58名参加で無事終了した。4月23日も開催予定である。5月14日と5月28日は申し込みを公開していないが、近日中にLINEとHPにて募集を行う。

### (3) 選挙管理委員会

- ・選挙管理委員会委員の任期が切れているので、各支部選出し5月の理事会で承認予定とする。神田理事に委員会の補佐を依頼する。

### (4) その他

- ・各支部から2名、計8名の役員候補者選出委員会委員候補者が推薦され、審議依頼がなされた。

## 4) 地域保健共催事業部

### (1) 地域保健共催部会

- ・3月17日に都立福生高校にて社会人アドバイザー交流会に参加した。
- ・4月18日に看護フェスタの事前打ち合わせが開催され山崎理事が参加した。当日の運営に関する内容であり、実務委員には運営マニュアル等を送る。

### (2) STI予防委員会

- ・公益財団法人性の健康医学財団の機関誌にSTI予防教室の活動を寄稿した。

・4月26日にS T I 予防委員会を開催予定。

(3) フォーラム委員会

・都民公開講座が3月31日をもって終了し、会員の登録者数は69名であった。一般の方の視聴人数は現在把握する方法がない。今後検討する。

(4) 教育施設連絡者会議

・報告事項なし。

5) 会計部

(1) 会計部報告

・2023年3月の収支会計報告がなされた。  
・2022年度の決算報告がなされた。  
・2022年度の収入が1000万円を超えたため、消費税の納税義務者となる。2024年度に納税義務者としての登録を行い、2025年3月に納税することとなる。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

・会員数報告がなされた。正会員数7116名、賛助会員65社、学生会員52名、名誉会員13名。  
・新入会会員の審議依頼がなされた。  
・令和4年度事業報告書の最終確認がなされた。  
・事業報告書作成にあたり会誌の参加報告者数報告に誤りが見つかった。今後会誌で修正報告を行う予定である。  
・3月下旬に松永先生の契約更新を行なった。  
・ゴールデンウィーク期間中、事務所は4月29日から5月7日は休業とし、5月8日から通常業務とHPに掲載予定である。  
・最新の各委員等候補者推薦書はHPの理事専用のページに格納されている。最新フォーマットの使用をお願いする。  
・事務所の備品等整理した。梱包内容と管理部局と保管開始日がわかるフォーマットを作成したので今後利用をお願いする。  
・高橋監事より令和4年度期末監査および意見書の報告がなされた。  
・議事録作成について理事、監事以外の参加者があった場合には所属を明記する。  
・定時総会開催について以下の提案があり、審議がなされた  
① 日時：2023年6月8日（木）19時開始  
② 場所：三井記念病院 会議室（7階）  
③ 議決権行使：書面による議決権行使を認める（5月中旬に議決権行使書を発送）  
④ 議決権行使書面は2023年6月8日（木）10時までに都臨技事務所到着分を有効とする  
⑤ 議決権行使書面に代議員氏名の記載がない場合は無効とする  
⑥ 議決権行使書面の「否」に○が無い場合は「賛成」とみなす  
⑦ 会場参加は原則役員及び代議員のみとするが、一般の会員も参加をみとめる  
⑧ 議案 第一号議案 令和4年度貸借対照表及び損益計算書の承認の件  
・総会内容の承認後、5月中旬に議案書が全会員にむけて発送される。  
・総会はウェビナーでの公開は行わない事を確実に通知すること。

7) 事務局

(1) 事務局報告

・2023年3月の事務局報告がなされた。  
・ヤマト運輸から宅急便運賃改定の通知があった。  
・東京都臨床工学士会より後援名義使用許可依頼がきている。例年許可している内容のため、許可書を発行する。  
・日臨技から令和5年度事業における都道府県技師会への協力のお願いが来ていますので各部局にて確認をお願いします。  
・5月13日（土）9時から15時に事務所の消防設備点検が行われる。  
・衛生検査所精度管理専門委員柳田氏の辞任に伴い、遺伝子関連検査・染色体検査分野委員の推薦依頼があった。柳田氏が後任候補として2名挙げているので、山方学術統括部長に1名推薦いただく。  
・事務所の入り口のパソコンが動かなくなったので早急に交換を依頼したい。  
・幹事よりメーリングリストを通してのスパムメールが多いので対策はないか問い合わせがあったが、現状対策はない。

(2) 表彰選考委員会

・都臨技より三橋理事、小山前副会長、鈴木前理事の3名が厚生労働大臣表彰を受賞した。

(3) 広報委員会

・2023年第1回広報委員会報告がなされた。利用しやすいHPに変更することを検討している。  
・賛助会員のアブラックのリンクが認証エラーになると問い合わせがある。年度が変わったのでURLを掲載しなおす。  
・5月末にLINEの契約を更新しスタンダードプランにプランアップする。  
・7月に変更する会員ページのIDとパスワードのチラシを議案書に同梱して発送する。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

・新型コロナウイルス関連の特例であった臨床検査技師によるワクチン接種と指定講習会未受講の検体採取は5月8日以降できなくなる。検体採取については暫定期間があるが、未受講の方に指定講習会の受講を促進するよう依頼があった。  
・5月開催の医学検査学会への参加要請があった。

(2) 中村副会長

- ・東京都への事業計画の手続きが本日完了した。庶務部からも報告があったように今回は不備があったため、次回はこのようなことがないようにしていきたい。令和4年度事業報告と令和4年度決算報告を審議依頼する。承認後事業報告書、会計報告、監査報告を東京都に提出する。
- ・あり方検討委員会から提言した内容に沿った事業を次年度以降検討する。
- ・M T Jよりあり方検討委員会の取材を受け、4月21日号もしくは5月1日号に掲載予定である。

9) 会長報告

- ・米山副会長より都臨技会章の募集要項についての確認依頼があった。採用された人には副賞等検討しても良いのではないかと。
- ・新型コロナウイルス感染症が5月8日から5類変更になるにあたり、コロナ禍における事務所会議室利用についての規約は撤廃とする。当会主催事業における新型コロナウイルス感染対策ガイドラインについては学術部でどのような内容が良いのか検討いただきたい。
- ・事務所利用規約を撤廃したので5月以降の会議体は基本的に事務所開催とする。理事会も業務都合でWeb参加しか叶わない理事以外は事務所参加とする。その他委員会、幹事も事務所開催可能とする。
- ・6月3日(土)に第31回日本臨床化学会関東支部総会が文京学院大学にて開催される。非公式ながら総会長の濱田先生から「臨床化学を多角的に捉える」という内容のシンポジウムに都臨技から3名のシンポジスト推薦の打診が来ている。臨床化学研究班幹事から選出いただき、担当した幹事には都臨技から講師料を支払う形で進めたい。シンポジストは山方学術統括部長を通じて選出を依頼する。
- ・4月22日(土)に全国臨床(衛生)検査技師会会長会議に参加する。

10) その他

- ・新年度に入り幹事変更の情報が入っている。各支部長は4月26日までに連絡先リストを確認、更新し、飛知和理事に報告する。

3. 審議事項

- 1) 定時総会開催(6月9日予定)について審議の結果、承認された。
- 2) 新入会会員186名(新入会158名、再入会28名)について審議の結果、承認された。
- 3) 学生会員3名について審議の結果、承認された。
- 4) 微生物検査研究班幹事の推薦について審議の結果、承認された。
- 5) 臨床検査情報システム研究班幹事の推薦について審議の結果、承認された。
- 6) 役員候補者選出委員会委員候補者8名の推薦について審議の結果、承認された。
- 7) 令和4年度事業報告について審議の結果、承認された。
- 8) 令和4年度決算報告について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し21時20分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2023年4月19日(水)

公益社団法人 東京都臨床検査技師会  
議事録作成 末永晴香

議長  
(原田)

原田 典明



監事  
(高橋)

高橋 秀治



監事  
(佐野)

佐野 和之



監事  
(遠藤)

遠藤 盛人

